平成 24 年 7 月 25 日

各　位

会 社 名　　オプテックス株式会社
代表者名　　取締役会長 兼 代表取締役社長　　小林　　徹
（コード番号　6914　東証第一部）
問合せ先　　取締役 兼 執行役員管理本部長　　東　　晃
電話番号　　０７７−５７９−８０００

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年２月 13 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年 12 月期第２四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 24 年１月１日～平成 24 年６月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,900	800	850	520	31.42
今回修正予想(B)	10,183	537	648	220	13.29
増減額(B−A)	△ 717	△ 263	△ 202	△ 300	
増減率(%)	△ 6.6	△ 32.9	△ 23.8	△ 57.7	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成23年12月期第2四半期)	9,323	931	1,061	583	35.26

平成 24 年 12 月期通期連結業績予想値の修正（平成 24 年１月１日～平成 24 年 12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	2,200	2,300	1,400	84.58
今回修正予想(B)	21,800	1,700	1,850	1,020	61.63
増減額(B−A)	△ 1,200	△ 500	△ 450	△ 380	
増減率(%)	△ 5.2	△ 22.7	△ 19.6	△ 27.1	
(ご参考)前期実績(平成23年12月期)	18,502	1,677	1,830	1,033	62.45

修正の理由

（１） 第２四半期連結累計期間の業績予想

売上高は、第１四半期連結会計期間より当社グループに加わった英 RAYTEC LIMITED の業績が堅調に推移したものの、主要市場である欧州向けでは長引く景気低迷の影響を受け、前回予想を７億 17 百万円下回る 101 億 83 百万円となる見込みであります。

また、利益面では売上高の減少に伴う粗利益の減少により、営業利益、経常利益ともに前回予想を下回る見込みであります。四半期純利益では画像処理関連の受託開発・販売を行う連結子会社ジーニック社の株式評価損に伴う税額影響により、前回予想を３億円下回る２億 20 百万円となる見込であります。

（２） 通期の連結業績予想

欧州での債務危機に端を発した消費や投資意欲の減退に加え、為替の先行き不透明感が当社のセキュリティ事業を中心に影響を与えるものと予測しています。

国内においては、円高の定着による設備投資の停滞などがＦＡ事業に影響を与えるものと予測しています。

このため、通期の売上高については前回予想を 12 億円下回る 218 億円となる見込みであります。

また、利益面では売上高の減少に伴う粗利益の減少に加え、「中期経営計画」達成に向けた新製品開発、営業強化による販売促進など積極的な活動に伴い、経費が第３四半期以降に計上されることから営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上